

〈記入例〉

（第1面）

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

長野県知事 ○○ ○○ 殿

届出者

住所 ○○県○○市○○番○○号
氏名 ○○工業株式会社 代表取締役 ○○ ○○
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 ○○○-×××-□□□□

※作成した日を記入してください。

令和4年○月○日

※押印は不要です。

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第8条第1項（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定に基づき、令和3年度のポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等を届け出ます。

1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

※詳細調査票の設問2で『保管』として計上した安定器の情報をこちらに記載してください。

保管事業場の名称	○○工業株式会社 △△△事業所		
保管事業場の所在地	○○県○○市○○番○○号		
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	○○部▽▽課 ○○ ○○	電話番号	○○○-×××-□□□□
保管の場所	①○○市○○番○○号 ②○○市○○番□□号（※保管事業場内で複数の住所がある場合記入）		

保管容器の性状、廃棄物情報の掲示、漏れの有無などについて記入してください。

①前年度の3月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

※令和4年3月31日時点の保管状況

任意の管理番号を記入ください。	製造年月	表示記号等	処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
				台数又は容器の数	総重量 (1台あたり重量×台数)		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
H29-001	70 KVA	DF式	R4.8	2台	120.0 kg	高濃度	なし	囲い有、 掲示あり	分別	なし	R4.3登録・搬出待ち (k000000000)	①に保管
R03-001	50 w	不明	R4.12	20台	60.0kg	高濃度	ドラム缶	囲い有、 掲示あり	分別	なし	R4.3登録 (c000000000)	②に保管
R03-002	20 w	不明	R8.6	1台	2.5kg	低濃度	ペール缶	囲い有、 掲示あり	分別	なし	調整中	②に保管 みなし低濃度

安定器以外にPCB廃棄物を保有していれば記入ください。

行が足りない場合は「別紙のとおり」と記入し、上記と同じ表（同じ項目）を別葉に作成のうえ、記入してください。

東芝・日立関連の照明器具でメーカーから微量の可能性があると回答された安定器については、低濃度(みなし)として記入してください。

〈記入例〉

(第2面)

廃棄物として保管を開始した日を記入

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管開始年月日	保管開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)				
R03-001	蛍光灯使用安定器	50 w	新日本電機㈱	FRB-22 SR	不明	不明	20台	60.0kg	高濃度	R3.12.12	調査した結果判明。 R3.12.12交換	
R03-002	蛍光灯使用安定器	20 w	東芝ライテック㈱	FRH-20	不明	不明	1台	2.5kg	低濃度	R3.12.12	調査した結果判明。 R3.12.12交換	みなし低濃度

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ

東芝・日立関連の照明器具でメーカーから微量の可能性があると回答された安定器については、低濃度(みなし)として記入してください。

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管終了年月日	保管終了理由	移動先の保管の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)					
H29-004	水銀灯用安定器	不明	岩崎電機㈱	H4-TC5	1966年	不明	2台	10.0 kg	高濃度	R3.6.12	他の事業場に移動	〇〇工業株式会社××事業所 ××県××町〇〇番〇〇号	

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ

保管事業場を変更する際、事前に変更届出書の提出が必要な場合がありますので、移動計画があれば事前にご相談ください。

搬出日(マニフェスト記載の交付年月日)を記入

マニフェスト記載の処分(中間処理)終了年月日

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	自ら処分した場合		処分を委託した場合		参考事項	
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台当たり重量×台数)		処分年月日	処分後の廃棄物の種類及び処分先	処分委託年月日	処分受託者の名称		処分年月日
H29-002	変圧器(トランス)	250 KV A	東京芝浦電気(株)	SCTW-N	S46.5	不燃(性)油	1台	2,100.0 kg	高濃度			R3.6.10	中間貯蔵・環境安全事業(株)	R03.8.9	
H29-003	蛍光灯使用安定器	50 w	東京芝浦電気(株)	FRH-2-40 117B	不明	不明	15台	50.0kg	高濃度			R3.6.10	中間貯蔵・環境安全事業(株)	R03.8.9	

〈記入例〉

(第4面)

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	品名					量		所有終了年月日	所有終了理由	移動先の所在の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台あたり重量×台数)				
	該当なし											

該当がなければ、その旨記入するか、空欄としてください。

備考

【本備考の内容は、同封した届出書様式第1号(1)に記載されている内容と異なりますのでご注意ください。また、記入例のため、第5面は省略しています】

1. 当用紙は**記入例**です。実際の情報とは異なる場合がありますので、保有するPCB使用安定器の銘板情報を元に記入してください。
2. 長野市内又は松本市内にて保管又は設置している場合は、当該市へ提出してください。
3. 現在もPCB使用安定器を保有しており、県へ初めて**届出書様式第1号(1)**を提出する場合、保管の場合（1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について）でも、設置の場合（2. ポリ塩化ビフェニル使用製品について）でも、**原則①と②の両方に同じPCB使用安定器の情報を記入してください。**
4. 県へ初めて**届出書様式第1号(1)**の提出をする際、「安定器の外観」や「安定器の銘板」等の写真を添付してください。
5. 使用中の低濃度PCB使用製品についての届出義務はありませんが、県内の保有状況を把握するため、長野県では届出をお願いしています。
6. 記入方法でご不明な点がございましたら下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先：長野県PCB使用安定器調査事務局

業務委託先：アクリーグ株式会社

電話：0120-48-5684（フリーダイヤル） 土日、休日、祝日を除く 9:00～17:00